



第61回

日程：2026年3月15日（日）
11時から

会場：ビジョンセンター浜松町

6年ぶりに会場開催いたします。
はじめての方も、以前参加した方も、
ぜひお待ちしております。



「若い糖尿病患者さんとの グループミーティング」とは…

「1型糖尿病と言われて、毎日が不安…」
「低血糖が心配だけど、合併症も怖い…」
「自分の将来はどうなるのだろう？」

患者さんがこのような心配や不安を抱くのは当然のことです。入院中は規則正しい生活と医療者のサポートがあり安心できますが、退院するとそうはいきません。

**糖尿病とうまく付き合いながら自分らしく生きる
ことについて、患者さんと医療者で率直に気持ち
を話し合ってみませんか？**

患者さんにとっては新しい出会いと気づきがあり、
医療者にとっては患者さんの日々の思いから多く
を学べる場です。

会場案内

JR山手線・京浜東線・東
京モノレール羽田空港線
「浜松町駅」徒歩3分
都営大江戸線・浅草線
「大門駅」徒歩5分



詳しくは裏面 または こちらのウェブサイトをご覧ください

若い糖尿病患者さんとのグループミーティング <https://dm-net.co.jp/gm/>



若い糖尿病患者さんとのグループミーティング 運営メンバー紹介

齋藤 武 先生（チャプレン、心理カウンセラー）

内潟 安子 先生（東京女子医科大学病院 元糖尿病センター長）

ファシリテーター

三浦 順之助 先生（東京女子医科大学 内科学講座 糖尿病・代謝内科学分野）

小林 浩子 先生（東京女子医科大学 内科学講座 糖尿病・代謝内科学分野）

小川 洋平 先生（新潟大学医歯学総合病院 小児科）

高田 浩史 先生（高知記念病院 糖尿病内科 / 高知大学医学部 内分泌代謝・腎臓内科 特任助教）

太田 美和 先生（もものき内科クリニック）

※都合により変更となる場合があります

プログラム（予定）：

11:00-11:05 挨拶 内潟 安子 先生

11:05-11:15 講演 小川 洋平 先生

「重症低血糖への備え、点鼻グルカゴン製剤を知ってますか？」

11:15-12:00 自己紹介（全体ミーティング）

12:00-12:40 昼食

12:40-14:15 小グループに分かれてミーティング

14:15-14:55 本日のまとめ 齋藤 武 先生

14:55-15:00 閉会の辞 内潟 安子 先生

日 時：2026年3月15日（日）11:00～15:00（受付開始 10:30）

会 場：ビジョンセンター浜松町 6階 E室

〒105-0013 東京都港区浜松町2-8-14

対 象：1型糖尿病の患者さん・ご家族の方、1型糖尿病に関心をお持ちの医療従事者

定 員：患者さん40名、医療従事者10名（お申込み先着順）

申込〆切：2026年3月9日（月）正午まで

参加費：1,500円 事前決済（昼食付き）

共 催：若い糖尿病患者さんとのグループミーティング、LifeScan Japan株式会社

後 援：JADEC（公益社団法人日本糖尿病協会）

お問合せ先 「若い糖尿病患者さんとのグループミーティング」事務局

住所：〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-11 第7東洋海事ビル8階 株式会社 創新社内

URL：<https://dm-net.co.jp/gm/> E-mail：gm-office@dm-net.co.jp